

# ネギ「湘南一本」



## 育成経過

旧神奈川県園芸試験場で育成された‘湘南’は昭和 35 年の発表当時から軟らかい良食味のネギとして人気がありましたが、軟らかいために葉折れしやすく収穫調整しにくいこと、分けつが多いことから、これらの点を改良した品種が求められていました。そこで、農業技術センターで、厚木市山際の農家、野路稔氏と共同で育成・開発し、平成19年に発表しました。

## 品種特性

‘湘南’と同様に秋冬どりに適するネギですが、短葉鞘栽培では 2 月まき 8 月どりなどが可能であり、4～7月どりを除く、比較的広い作型での栽培が可能です。‘湘南’より葉が細く直立し、折れにくくなっており、軟白部の伸長がよく、分けつも少ない。食味は‘湘南’同様に軟らかく、良食味です。

## 栽培

秋冬どり栽培の場合の播種は3月上旬で、5～6月に定植して、11 月頃から翌年1月に収穫を行います。栽培は通常のネギと同様に行い、追肥は盛夏期を除き、約 1 ヶ月おきに行い、適宜土寄せを行います。

病害虫防除も通常のネギと同様ですが、さび病が多発することがあるので、秋に雨が多いたときには、予防的に薬剤散布を行います。